漁況情報　号外

令和５年10月５日発行

岩手県水産技術センター　URL：https://www2.suigi.pref.iwate.jp/
Tel：0193-26-7915／Fax：0193-26-7920／E-mail：CE0012@pref.iwate.jp

９月29日に国立研究開発法人 水産研究・教育機構から「2023年度　第２回　太平洋スルメイカ長期漁況予報」が発表されましたので、内容を紹介します。

令和５年８月～９月に実施したいか釣り調査及び漁況経過を主要な情報として、太平洋における令和５年10月～12月のスルメイカの来遊量を予測したものです。

≪令和５年10月～12月の三陸海域におけるスルメイカの見通し≫

来遊量は前年並、対象期間を通じて漁場が形成される。魚体は前年より小さい。

**********　今後のスルメイカ漁況の見通し（令和5年10月～12月）　抜粋　**********

対象海域：道東太平洋海域、根室海峡～オホーツク海、津軽海峡～道南太平洋海域、常磐～三陸海域

対象漁業：いか釣り、底びき網、定置網、まき網、刺し網

対象魚群：主に冬季発生系群（2023年級群）

１　道東太平洋海域（いか釣り、底びき網）

（１）来遊量：前年を下回る。

（２）漁期・漁場：対象期間中の漁場形成は散発的となる。

（３）魚体：見通しを示せない。

２　根室海峡～オホーツク海（いか釣り、定置網、底びき網、刺し網）

（１）来遊量：前年を下回る。

（２）漁期・漁場：漁場形成は前年と同様に12月までとなる。

（３）魚体：見通しを示せない。

３　津軽海峡～道南太平洋海域（いか釣り、定置網）

（１）来遊量：前年を下回る。

（２）漁期・漁場：対象期間を通じて漁場が形成される。

（３）魚体：前年より小さい。

４　常磐～三陸海域（いか釣り、底びき網、定置網、まき網）

（１）来遊量：前年並。

（２）漁期・漁場：対象期間を通じて漁場が形成される。

（３）魚体：前年より小さい。

御意見等は、漁業資源部（担当：小野寺（光））までお寄せください。

なお、本予報の詳細については、国立研究開発法人水産研究・教育機構Webページ

（https://www.fra.go.jp/home/kenkyushokai/press/pr2023/fri_20230929_surume-pac-2nd.html）

を御参照願います。